

6 昼間定時制（単位制）・衛生看護科（准看護師養成コース）の教育目標とカリキュラム

1. 教育目標

看護に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、看護の本質と社会的な意義を理解させるとともに、国民の健康の保持促進、とりわけ地域医療に寄与する能力と態度を育てる。

自ら学び自ら考える力（未来型学力）を基本に

- ① 人間について幅広く理解し、豊かな人間性、感性、思いやりを育みます。
- ② 個性を生かし、相互理解のためのコミュニケーション能力を身につけます。
- ③ 基礎・基本をしっかり学び、生涯を通じて看護を学び続ける態度を身につけます。
- ④ 地域の健康づくりや環境保護の実践を学びつつ地域医療を支える資質を養います。
- ⑤ 健康管理能力を高め、自己実現を図ります。

2. 学習の特徴

- (1) 専門科目は、学校での授業と校内実習を経て、地域の病院などで実習を行います。
- (2) 学校行事や生徒会活動と関連させながら、地域の福祉施設での就業体験やボランティア活動に取り組みます。
- (3) 昼間定時制（午後1時～5時）の特徴を生かし、午前中の時間を就業体験や様々な自主活動に利用します。
- (4) 修了時には准看護師資格試験の受験資格が得られます。

3. 学習内容

(1) 各年次の特徴

- 1年次：普通科目の学習と共に、看護の基礎的・基本的な知識と技術を学びます。
- 2年次：基礎学習の積み重ねの上に、人体、疾病、人間の成長段階などを学びます。
- 3年次：専門性を高め、臨地実習によって学びを深めます。
- 4年次：地域に貢献できる准看護師としての知識、技術、態度を身に着けます。

(2) 主な看護科目の学習内容

- * 「基礎看護」：看護の意義と役割、日常生活の援助、診療における看護に関する基礎的な知識と技術等について学びます。
- * 「人体と看護」：人体の構造と機能、栄養、感染と免疫等、人体と生活や環境との関係について学びます。

- * 「疾病と看護」：疾病の成り立ちや治療と薬物に関する知識を習得し、回復を促進させる看護との関連について学びます。
- * 「生活と看護」：ストレスとその対処など精神保健や生活環境と健康、さらに社会保障制度と福祉についての知識を習得し、社会生活における医療と保健、福祉の関係について学びます。
- * 「老年看護」：高齢者の加齢、生活、保健及び疾病について理解し、高齢者の看護に関する知識と技術を学びます。

(3) 臨地実習

終日、病院などで現役看護師さんの指導を受けながら、患者さんの身体を拭いたり、血圧を測ったり、検査や手術の見学を行います。連携や準備など看護師としての働き方も学びます。また、一日を振り返り課題を自覚するための実習記録を毎日書きます。

4. カリキュラム表

[中学校卒業者]

昼間定時制(単位制) 衛生看護科 中卒者 標準例	1年	科目	国語総合	現代社会	数学Ⅰ	科学と人間生活	コミュニケーション英語Ⅰ	体育	音楽Ⅰ	社会と情報	基礎看護	人体と看護	老年看護	総合	HR			
		単位	1	2	2	2	2	2	1	2	5	3	1	1	1			
	2年	科目	国語総合	世界史A	数学Ⅰ	生物基礎	コミュニケーション英語Ⅰ	体育	音楽Ⅰ	家庭基礎	基礎看護	人体と看護	疾病と看護	母性看護	小児看護	成人看護	総合	HR
		単位	1	2	1	2	1	2	1	1	4	2	3	1	1	2	1	1
	3年	科目	国語総合	日本史A	数学Ⅰ	体育	家庭基礎	成人看護	看護臨地実習					総合	HR			
		単位	1	2	1	2	1	2	12					1	1			
	4年	科目	国語総合	体育	基礎看護	生活と看護	老年看護	精神看護	看護臨地実習				HR					
		単位	1	1	1	2	1	2	9				1					

[高校以上卒業者]

高卒者 標準例	1年	科目	基礎看護			人体と看護	疾病と看護	成人看護	老年看護	総合	HR			
		単位	7			4	3	2	1	1	1			
	2年	科目	基礎看護	人体と看護	成人看護	看護臨地実習					総合	HR		
		単位	2	1	2	12					1	1		
	3年	科目	基礎看護	生活と看護	老年看護	精神看護	母性看護	小児看護	看護臨地実習				総合	HR
		単位	1	2	1	2	1	1	9				1	1

上の雪
さむかるな。
つめたい月がさしていて。

下の雪
重かるな。
何百人ものせていて。

中の雪
さみしかるな。
空も地面もみえないで。

金子みすゞ
「つもった雪」